

☆商品パッケージ記載内容は、商品サイズ、パッケージ制作年月によって多少異なりますのでご注意ください

ALESCO



水性シリコン遮熱屋根用

スレート瓦・新生瓦・セメント瓦・トタン

●用途詳細は裏面をご覧ください。

遮熱顔料 田 アクリルシリコン樹脂の

Wブロック

超高性能塗膜がより強く、屋根を守る

遮熱顔料
赤外線反射顔料配合
屋根の表面温度を

18~4℃ 下げる↓

●遮熱効果は塗装箇所の天候や環境、被塗物の状態、塗装条件、色などによって異なります。

超耐久
アクリルシリコン樹脂
紫外線・雪・排ガス
塩害・酸性雨に
強い!

1.6L

標準塗り面積(2回塗り)
5~8㎡
タタミの広さで約4枚分
乾燥時間(20℃)
約**1**時間 冬期約2時間

うすめ液・用具の後始末 **水**
※粘度が高く、塗りにくい時は5%以内でうすめてください。

●●●容器の色表示は、中身の色と多少異なる場合があります。塗り方、うすめ方によって多少異なります。底に顔料が沈んでいますので、必ず缶の隅々までよくかき混ぜてからご使用ください。

用途 ※表示以外の用途には使用しないこと。
■セメント瓦、スレート瓦、新生瓦(カラーベスト・コロニアルなど)、トタンなどの住まいの屋根 ■木部・鉄部(床は除く)
●釉薬瓦、無釉薬粘土系瓦、施釉セメント瓦、施釉コンクリート瓦・乾式洋瓦(モニエル瓦)、シングル系瓦、天然石瓦には不適。
●ガルバリウム鋼板、塩ビ鋼板、フッ素鋼板、銅板、ステンレス板、アルミ板、樹脂板には不適。●材質の種類を確認してからご使用ください。

特長
■特殊遮熱顔料が赤外線を反射し、屋根の表面温度上昇を抑えます。※銀黒を除く。■アクリルシリコン樹脂配合により酸性雨、塩害、紫外線、排気ガスなどの汚れに強い塗膜を作り、建物の外観を美しく保ちます。■遮熱効果により従来の塗料に比べ熱による劣化を防ぎます。■耐水性に優れ、お住まいの屋根を雨水から守ります。■速乾で、臭いが少なく、安全で環境にやさしい水性塗料です。■強力防カビ剤配合で、長期間カビの発生を防ぎます。

品名・成分・乾燥時間・塗装間隔・用具
品名: 合成樹脂塗料
成分: 合成樹脂(アクリル・シリコン)、顔料、防カビ剤、水
乾燥時間: 約1時間(20℃)、約2時間(冬期)
塗装間隔: 塗り重ねる時は4時間以上(20℃)、冬期は6時間以上

用具の手入れ方法
■使い終わったハケや用具は、布(ウエス)、新聞紙などで拭き取り、すぐに容器に溜めた水でよく洗い、さらに中性洗剤入りの水で洗い、陰干し後ビニール袋に入れ保管します。■その日の内に2回塗りするときや休憩時は水を張った容器に漬けておくか、アルミホイルで包んでおくすぐに再利用できます。

塗装方法: かわら屋根/トタン屋根の場合(手袋を必ず着用すること)

- 1. 下地調整** ■はがれかけの塗膜やこけ・カビは皮スキ、ワイヤーブラシなどでよく落とし、つやのある旧塗膜はサンドペーパーで表面をあらわします。■油污はペイントうすめ液を含ませた布(ウエス)で拭き取り、ゴミ・泥などの汚れや、拭く白い粉が付く塗膜はデッキブラシなどで水洗し、充分に乾燥させます。■高圧洗浄機を使うと効果的です。
- 2. マスキング** ■雨樋や破風板などの塗らない部分や境目はマスキングテープ、ポリマスカーや新聞紙でカバーします。ポリマスカーはビニールシートとマスキングテープが一体化したもので非常に便利です。■高い所を塗るときは、塗料が飛び散ることがあるので、事前に周辺にある車などを移動しておきます。
- 3. 下塗り** 【かわら屋根】素地面を固め、上塗り塗料の付着性をよくし、耐久性を向上させるため、ハケまたは短毛ローラーで当社の「油性密着シーラー」を1回塗ります。(厚塗り禁止) 更に、充分に乾いてから、その上に「水性シリコン遮熱屋根用専用下塗り剤」を塗ると遮熱効果が大幅にUPします。【トタン屋根】鉄の素地・亜鉛メッキの白さびが出た所および錆びやすい所はあらかじめ当社の「さび止めシリーズ(水性または油性)」を部分塗ります。または全面に「水性シリコン遮熱屋根用専用下塗り剤」を塗るとさび止め効果に加えて、遮熱効果が大幅にUPします。
- 4. 充てん** 【かわら屋根】ひび割れ、穴、目地などはコーキング材、速乾セメントなどで埋め、出来るだけ平らにしておきます。【トタン屋根】トタン板にできた釘穴や建物との境にできたすき間などは建物用コーキング材などで埋めておきます。(塗料の塗れないコーキング材もあるので要注意)
- 5. かくはん** ■開缶前に缶を逆さにして揺すり、容器のふたに手をそえてマイナスドライバーで開け、底の隅々まで充分にかき混ぜます。■ハケまたはローラー塗りの場合、塗料の粘度が高く塗りにくいときは、水でうすめます(5%以内)。スプレー塗装の場合は水で約10~20%うすめます。
- 6. 塗装** ■塗装順序は上から下へ、最後にははしごにたどり着くように逃げ道をつくりながら塗ります。(高所落下注意) ■下塗り乾燥後、小ハケで隅や塗りにくい所から先に塗り、その後、専用ハケやローラーを使って、一度に厚塗りせず2回塗りで仕上げます。
- 7. ローラー塗装** ■広くて平らな面はローラーが便利です。ローラーを受け皿の上で数回こらしてたっぷり塗料を含ませ、一度に塗れる面積の目安をつけて「くぼり塗り」し、その後、一度ローラーを受け皿に戻し、塗料の含み具合を調節して上下に同じように塗り広げます。(上塗り塗装後、マスキングテープは塗膜が手につかなくなった場合に内側に向けてゆくりはがします。)
- 8. あとしまつ** ■使い終わったハケや用具は、布(ウエス)、新聞紙などで拭き取り、すぐに容器に溜めた水でよく洗い、さらに中性洗剤入りの水で洗い、陰干し後ビニール袋に入れ保管します。■その日の内に2回塗りするときや休憩時は水を張った容器に漬けておくか、アルミホイルで包んでおくすぐに再利用できます。

●素地の劣化が激しいかわら屋根(セメント瓦、スレート瓦、新生瓦)を塗る場合は、素地を固めるため、本品塗装前に当社の「油性密着シーラー」の塗装が必要です。 ※シーラーの厚塗りは厳禁です。

遮熱塗料について
●表記している温度は、独自の機器にて計測した自社塗料比較試験によるものです。(実際の屋根で計測したものではありません) 参考値としてお考えください。
●遮熱効果は塗装箇所の天候や環境、被塗物の状態、塗装条件、色などによって異なります。従来の塗料と比較して、特に、濃い色(コーヒーブラウンなど)の遮熱効果が大きく、明るい色(スカイブルーなど)の遮熱効果が小さくなります。
●塗り回数が少なかったり、うすめ過ぎなどの理由で塗膜の厚さが薄くなってしまった場合は、期待される遮熱効果が十分に得られないことがあります。

取扱い上の注意: 塗料を正しく使っていただくため、必ずお読みください。

■ 塗装上の注意
●気温5℃以下、雨天、湿度の高い(85%以上)時、および風が強い日は塗らないでください。結露する季節は早め(午後3時頃)に塗り終えてください。●夏場はできるだけ早朝から作業し、直射日光で表面が熱くなる前に塗装してください。瓦が熱くなり泡が吹き易くなります。熱い瓦に塗る時は、水で更に5%前後うすめて塗ります。●塗表面が濡れていたり湿っている乾燥が遅れ、塗膜異常の原因になりますので、雨上がりや水洗いしたときは1日以上乾燥させてから塗ってください。●汚れても差し支えない服装で作業し、手袋や保護眼鏡などを着用してください。●目立たないところで試し塗りし、色や仕上がり感を確認してください。●シリコン樹脂、フッ素樹脂など特殊防水処理を施した面は、塗料が付着しない場合があるので試し塗りして付着の程度を確認してください。●つやのある旧塗膜はサンドペーパーで表面をあらし、清掃してください。●新しいトタンは塗料の付着が悪いので、半日放置後、表面のキラキラがなくなってから当社の「さび止めシリーズ(水性または油性)」を下塗りし、充分に乾かしてから上塗りしてください。または全面に「水性シリコン遮熱屋根用専用下塗り剤」を塗ると、さび止め効果に加えて、遮熱効果が大幅にUPします。●油性密着シーラーがコーキング材を侵す場合があり、上塗り塗料が上手く塗れない場合があります。油性密着シーラーを塗装後にコーキング材を使用してください。●ひび割れ、穴、目地などはコーキング材、速乾セメントなどで埋め、できるだけ平らにしておきます。(塗料の塗れないコーキング材もあるので要注意)瓦の重なり部分や突き合わせ部分の隙間は、コーキング材や塗料で埋めないようにしてください。(水はけが悪くなり雨漏りの原因となります。●吸い込みのある面はつやが減少することがあります。乾燥後更に塗り重ねてください。●電動スプレーなどで吹き付け塗装するときは、霧を吸い込まないように注意してください。●塗料缶開封後の色が色見本と異なって見える色(ネオブラック等)がありますが、乾燥すると見本と同じ色になります。●やむを得ず塗料を捨てるときは、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分するか、当社の「残塗料処理剤」を使用してください。●塗装後は手洗い、うがいを充分にしてください。●塗装本来の目的以外には使用しないでください。●取っ手にロープをかけての持ち運びは厳禁です。

■ 保管上の注意
●子供の手の届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないよう注意してください。●塗料はふたを完全にし、容器のさびやすい所、直射日光や-5℃以下の場所を避けて冷暗所に保管すること。(一度凍った塗料は使用不可。また、水でうすめた塗料は長期保管できません。)

■ 救急処置
★目に入ったとき : 量の水で充分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
★手や肌に付着したとき : 石けん水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化等があるときには、医師の診察を受けてください。
★誤って飲み込んだとき : 無理に吐き出さず、すみやかに医師の診察を受けてください。
★気分が悪くなったとき : 作業を中止し、空気の清浄な場所で安静にしてください。

スチール缶 中身を使い切ってから捨ててください。

お問い合わせ先 **カンペハピオお客様相談室 ☎0120-167167**
株式会社 **カンペハピオ** 大阪市中央区今橋2-6-14
ホームページ <http://www.kanpe.co.jp>
商品名: 水性シリコン遮熱屋根用 Q01

カンペハピオ